

秋の火災予防運動 10月15日~10月31日

《全国統一標語》

『消すまでは 出ない行かない 離れない』

《留萌消防組合テーマ》

『火災から生命を守ろう』

午後8時サイレン吹鳴



第51号

秋の火災予防運動を

実施します

10月15日(月)から
10月31日(水)までの間、

『消すまでは 出ない行かない
離れない』

を統一標語に秋の火災予防運動
を実施します。

これからの季節、暖房機器等
を使用する機会が増え、毎年全
国でも多くの火災が発生してい
ます。今一度身の周りの火の元
の確認をお願いいたします。

留萌消防組合では

運動期間中、各種行
事を通じて、火災予
防を啓発していきま
すので、ご理解とご
協力をお願いいたし
ます。



住宅用火災警報器の維持管理

をお願いいたします!

住宅用火災警報器の点検や手
入れをしていますか?

一般的に電池の寿命は10年
といわれています。しかし、使
用状況等によりそれより短くな
る可能性があります。

住宅用火災警報器には、電池
が切れそうになった時や異常の
時は、音や光で知らせてくれる
機能があるものもありますが、
定期的な点検ボタンを押す等し
て作動確認を行いましょ。

また、住宅用火災警報器にホ
コリ等が入ると、誤作動がおき
たり、火災時に正常に作動しな
い場合があります。いざという
時に正常に作動し、いち早く火
災を発見するため、定期的な
点検と手入れを心掛けましょ。



住宅用火災警報器の

奏功事例

木造2階建て住宅
の1階より出火、2
階で就寝中の長女が
住宅用火災警報器の
警報音に気づき目を
覚ましたところ、煙
と熱気で階段からの
避難ができず、2階
窓から飛び降り、屋
外に避難した。1階
で就寝していた世帯
主も煙と炎で目を覚
まし、1階窓から屋
外へと避難しました。

